

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	11100	営業費用(原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費、減価償却費他)	会計	16	水道事業会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市水道ビジョン	市長公約 ○安全に暮らせる環境づくり 市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
担当課	水道部	水道課	款	1	水道事業費用	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	原水及び浄水施設維持管理事業、配水及び給水施設維持管理事業	
		内線	項	1	営業費用	施策の概要	3	上下水道事業の経営安定	H29実施計画額	443,300 千円	
		2254	目								

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	・安全で安心な水を安定して供給する	概要	事業の実施手法(手段)	・取水から配水池までは指定管理者、配水管以降は市が管理する ・予防的な修繕等の実施により、施設の延命化を図り、経費の縮減を目指す
	対象者数	89,201 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	水道料金現年度分収納率 99.3% 指定管理委託料 363,679千円 施設修繕 27,462千円、給配水管修繕 26,998千円										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		水道普及率		%	目標値	100	100	100	100	100	100
		算出根拠等		現在給水人口/行政区内人口	実績値	99	-	-	-	-	-
				達成率(%)	99	-	-	-	-	-	-
		給水原価 (目標値は全国平均で低い方がよい)		円	目標値	163	163	163	163	163	163
		算出根拠等		給水事業費用/有収水量	実績値	147	-	-	-	-	-
	成果指標			達成率(%)	90	-	-	-	-	-	
				目標値							
				実績値							
		算出根拠等		達成率(%)							
		給水人口		人	目標値	90,000	89,000	88,000	87,000	86,000	
		算出根拠等		現在給水人口	実績値	89,201	-	-	-	-	
		達成率(%)	99	-	-	-	-	-			
料金徴収率		%	目標値	100	100	100	100	100			
算出根拠等		徴収額/調定額	実績値	99	-	-	-	-			
		達成率(%)	99	-	-	-	-	-			
有収率		%	目標値	80	81	81	82	82			
算出根拠等		有収水量/給水量	実績値	82	-	-	-	-			
		達成率(%)	103	-	-	-	-	-			

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・安定した料金収入の確保が必要であり料金の収納率向上を図る必要がある。 ・施設修繕等により、有収率の向上と施設の延命化を図る。
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・料金徴収率向上に向け、給水停止を含めた滞納整理の強化を図る。 ・漏水調査等の実施により、修繕が必要な箇所を把握し効率的な施設運営につなげる。 ・高山市水道水源保全条例により、水源地域での取水排水等を監視・指導する。	
課の考えの担当	○維持・改善	
	拡大	・安全安心な上水道の供給のため、施設修繕等による有収率の向上及び施設の延命化を図る。
	縮小	・水道料金の収納率向上により歳入を確保する。 ・高山市水道水源保全条例により、水源地域での取水排水等を監視・指導する。
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	1,083,588	1,475,334	1,496,965	1,539,761	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	14,440	16,539	16,782	17,301	
	受益者	水道利用者全員	(B)	75,039	89,201	89,201	89,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・安全で安心な水を安定して供給するための施設修繕・維持管理の実施 ・指定管理者による施設の維持管理 ・水源保全の推進 ・施設修繕による延命化 ・漏水対策 ・臨時給水対策	要求のポイント	・指定管理者による施設管理の実施 ・老朽化した設備、機器等の修繕 ・漏水、臨時給水対策の強化	事業実施の課題	・老朽化施設が増加しているため、修繕による延命化を図り更新費用を最小限に抑える必要がある。 ・水道料金徴収率を向上させる必要がある。 ・有収率が低い支所地域の漏水対策を強化する必要がある。
------	---	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,496,965	1,539,761	42,796	1,519,601	1,519,601	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	1,496,965	1,539,761	42,796	1,519,601	1,519,601		
一般財源			0				

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	12100	営業外費用(支払利息)	会計	16	水道事業会計	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画	高山市水道ビジョン	市長公約
			款	1	水道事業費用	個別分野	5	上下水道	実施計画事業		
担当課	水道部 上水道課		項	2	営業外費用	施策の概要	3	上下水道事業の経営安定	H29実施計画額	千円	
		内線	目	1	支払利息及び企業債取扱諸費						
		2254									

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	上水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	・企業債にかかる利子の償還	概要	事業の実施手法(手段)	
	対象者数	89,201 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	159,496千円の償還									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
					目標値					
					実績値					
		算出根拠等			達成率(%)					
					目標値					
					実績値					
	成果指標				達成率(%)					
		算出根拠等			目標値					
					実績値					
					達成率(%)					
		算出根拠等			目標値					
					実績値					
			達成率(%)							

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	
課の考え方の次年度の担当	維持・改善
	拡大
	縮小
	廃止検討

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額	
	歳出(千円)	(A) 96,641	159,496	151,878	139,826	
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 1,288	1,788	1,703	1,571	
	受益者	上水道利用者全員	(B) 75,039	89,201	89,201	89,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・上水道施設整備に伴いおこした企業債の利子償還	要求のポイント	・企業債に係る利子の償還	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	151,878	139,826	△ 12,052	139,826	139,826	・要求どおり	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	151,878	139,826	△ 12,052	139,826	139,826		
一般財源			0				

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	12100	営業外費用(消費税、雑支出)	会計	16	水道事業会計	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画	高山市水道ビジョン	市長公約
			款	1	水道事業費用	個別分野	5	上下水道	実施計画事業		
担当課		水道部 上水道課	項	2	営業外費用	施策の概要	3	上下水道事業の経営安定	H29実施計画額		千円
		内線	目		消費税、雑支出						
		2254	予算								

## 1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	上水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	・消費税の支出 ・雑支出	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	89,201 人				

## 2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		・消費税 ・雑支出 ・特別損失		指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
成果面	活動指標	算出根拠等	目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
		算出根拠等	目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
	成果指標	算出根拠等	目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
		算出根拠等	目標値								
			実績値								
			達成率(%)								

## 3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題
-----------------

## 4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	
課の考え方の次年度の担当	維持・改善
	拡大
	縮小
	廃止検討

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	79,744	68,639	54,350	52,450	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,063	769	609	589	
	受益者	上水道利用者全員	(B)	75,039	89,201	89,201	89,000

## 5 予算編成 (Action2)

事業内容	・消費税の支出 ・雑支出	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------	---------	---------

事業費(人件費除)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	54,350	52,450	△ 1,900	54,350	54,350	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	54,350	52,450	△ 1,900	54,350	54,350		
一般財源			0				

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	21100	原水及び浄水施設費	会計	16	水道事業会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市水道ビジョン	市長公約	○安全に暮らせる環境づくり 市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	原水及び浄水施設整備事業		
担当課		水道部 上水道課	項	1	建設改良費	施策の概要	2	上下水道施設の整備	H29実施計画額	325,000 千円		
		内線 2254	目	1	原水及び浄水施設費							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	上水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	・安全で安心な水を安定して供給する	概要	事業の実施手法(手段)	・原水の取水設備、浄水設備の整備を行う ・導水管、ポンプ場等の耐震化整備を行う
	対象者数	89,201 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		<ul style="list-style-type: none"> <li>・上野浄水場監視制御盤更新</li> <li>・松倉配水機場非常用発電機更新 等</li> </ul>								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
					目標値					
					実績値		-	-	-	-
		算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-
					目標値					
					実績値		-	-	-	-
				達成率(%)		-	-	-	-	
				目標値						
				実績値		-	-	-	-	
				達成率(%)		-	-	-	-	
				目標値						
				実績値		-	-	-	-	
			達成率(%)		-	-	-	-		
成果指標	基幹管路耐震化率		%	目標値	21	22	23	24	25	
				実績値	22	-	-	-	-	
	算出根拠等		耐震化基幹管路延長/基幹管路延長	達成率(%)	105	-	-	-	-	
				目標値	100	100	100	100	100	
				実績値	79	-	-	-	-	
				達成率(%)	79	-	-	-	-	
			目標値							
			実績値		-	-	-	-		
			達成率(%)		-	-	-	-		

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの削減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・下切導水管耐震化整備や老朽化した機器の更新などの事業を適確に執行する。	
課の考え 次年度の担当	○維持・改善	
	拡大	・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進める。 ・配水池等の耐震化事業を実施するとともに、老朽化した機器等を更新する。
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	92,636	98,422	427,640	240,362	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,235	1,103	4,794	2,701	
	受益者	上水道利用者全員	(B)	75,039	89,201	89,201	89,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心な水を安定して供給するための施設整備の実施</li> <li>・老朽化した浄水施設の改良と機器更新</li> <li>・導水管等施設の耐震化</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した浄水施設の改良と機器更新</li> <li>・導水管等施設の耐震化</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水源保全を強化する必要がある。</li> <li>・財政推計との整合を図りつつ、中長期的な視点から効率的な施設整備を推進する必要がある。</li> </ul>
------	--	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		427,640	240,362	△ 187,278	239,964	239,964	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金		20,000	20,000	20,000	20,000		
	その他	427,640	220,362	△ 207,278	219,964	219,964		
	一般財源			0				

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	21200	配水施設拡張費		会計	16	水道事業会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市水道ビジョン	市長公約	○安全に暮らせる環境づくり 市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			予算	款	1	資本的支出	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	配水施設拡張事業		
担当課		水道部 上水道課	内線	項	1	建設改良費	施策の概要	2	上下水道施設の整備	H29実施計画額	95,000 千円		
			2254	目	2	配水施設拡張費							

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	上水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	・安全で安心な水を安定して供給する	概要	事業の実施手法(手段)	・配水施設の拡張整備を行う ・江名子配水区域再編等、配水施設の再編を伴う整備を実施する ・水道未給水地域解消のための助成制度に基づき、配水管整備を実施する
	対象者数	89,201 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	石浦地内配水管布設 L=487m 一般受託工事 L=265m										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		管路整備延長		m	目標値	720	2,476	1,700	1,700	1,700	1,700
		実績値		752	-	-	-	-	-	-	
		算出根拠等		当該年度の施設拡張管路整備延長	達成率(%)	104	-	-	-	-	-
					目標値						
					実績値						
	成果指標	給水人口		人	目標値	90,000	89,000	88,000	87,000	86,000	
		実績値		89,201	-	-	-	-	-		
		算出根拠等		現在給水人口	達成率(%)	99	-	-	-	-	
					目標値						
					実績値						
					達成率(%)						
水道普及率		%	目標値	100	100	100	100	100	100		
実績値		99	-	-	-	-	-				
算出根拠等		現在給水人口/行政区内人口	達成率(%)	99	-	-	-	-			
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながる施設の統廃合や老朽化対策、耐震化等を進める必要がある。
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・受託等による配水管の整備により、未給水地区解消に努める。 ・江名子配水区域再編事業等の推進により施設の統廃合を進める。	
課の考えの担当	○ 維持・改善	
	拡大	・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進める。 ・配水施設整備の実施と未給水地域の解消に努める。
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	16,085	39,224	100,837	90,555	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	214	440	1,130	1,017	
	受益者	上水道利用者全員	(B)	75,039	89,201	89,201	89,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・安全で安心な水を安定して供給するための配水施設整備の実施 ・宅地開発等に伴う受託事業 ・未給水地区の解消 ・給配水区域の再編事業	要求のポイント	・未給水地区の解消 ・給配水区域の再編事業	事業実施の課題	・財政推計との整合を図りつつ、中長期的な視点から効率的な施設整備を推進する必要がある。
------	--	---------	--------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	100,837	90,555	△ 10,282	90,401	90,401	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	100,837	90,555	△ 10,282	90,401	90,401		
一般財源			0				

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	21300	施設改良費		会計	16	水道事業会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市水道ビジョン	市長公約 ○安全に暮らせる環境づくり 市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			予算	款	1	資本的支出	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	水道施設改良事業	
担当課		水道部 上水道課	内線	項	1	建設改良費	施策の概要	2	上下水道施設の整備	H29実施計画額	575,000 千円	
			2254	目	3	施設改良費						

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	上水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	・安全で安心な水を安定して供給する	概要	事業の実施手法(手段)	・老朽管等の改良整備を行う ・基幹管路の耐震化整備を行う
	対象者数	89,201 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	老朽管対策及び道路改良に伴う配水管布設替 L=6338m、下水関連布設替 L=309m									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		管路整備延長		m	目標値	3,555	4,894	3,000	3,000	3,000
		実績値			6,647	-	-	-	-	
		算出根拠等	当該年度の施設改良管路整備延長		達成率(%)	187	-	-	-	-
		目標値								
		実績値								
	成果指標	算出根拠等			達成率(%)	-	-	-	-	-
		目標値								
		実績値								
		算出根拠等	耐震化基幹管路延長/基幹管路延長		達成率(%)	105	-	-	-	-
		目標値								
		実績値								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・基幹管路耐震化や老朽管の布設替、道路改良・下水道事業に伴う布設替等を実施する。	
課の考えの担当	○維持・改善	
	拡大	・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進める。 ・施設整備を必要とする箇所数が多いため、財政推計との整合性を図りつつ施設整備を推進する。
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	129,714	379,662	437,597	670,016	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,729	4,256	4,906	7,528	
	受益者	上水道利用者全員	(B)	75,039	89,201	89,201	89,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・安全で安心な水を安定して供給するための配水施設改良の実施 ・基幹管路耐震化整備 ・老朽管布設替 ・道路改良や下水工事に伴う布設替	要求のポイント	・基幹管路耐震化整備 ・老朽管布設替 ・道路改良や下水工事に伴う布設替	事業実施の課題	老朽化対策と耐震化を並行して進める必要がある。 ・耐震化や老朽化対策を必要とする箇所数が多いため、財政推計との整合を図りつつ、中長期的な視点から効率的な施設整備を推進する必要がある。
------	--	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	437,597	670,016	232,419	666,029	666,029	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金	5,100		△ 5,100				
	県支出金		100,000	100,000	100,000	100,000		
	その他	432,497	570,016	137,519	566,029	566,029		
	一般財源			0				

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	21400	営業設備費、有形固定資産購入費	内線	2254	予算	会計	16	水道事業会計	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画	高山市水道ビジョン	市長公約
担当課	水道部 上水道課					款	1	資本的支出	個別分野	5	上下水道	実施計画事業		
						項	1	建設改良費	施策の概要	3	上水道事業の経営安定	H29実施計画額		千円
						目		営業設備費、有形固定資産購入費						

## 1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	上水道利用者全員	どうしたいのか(意図)	・有形固定資産の購入費	概要	事業の実施手法(手段)	・給水車等により応急給水対策を行う。
	対象者数	89,201 人					

## 2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績	新規開栓及び再開栓による量水器の庫出										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
					目標値						
					実績値						
		算出根拠等			達成率(%)						
					目標値						
					実績値						
	算出根拠等			達成率(%)							
	成果指標				目標値						
					実績値						
		算出根拠等			達成率(%)						
					目標値						
					実績値						
算出根拠等			達成率(%)								

## 3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	・災害等緊急時に効率的及び効果的に応急給水対策を行う必要がある。
-----------------	----------------------------------

## 4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	・応急給水対策の検討	
課の考え方の次年度の担当	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	
	<input type="radio"/> 拡大	・災害等の様々な被害に対する体制を整える。
	<input type="radio"/> 縮小	
	<input type="radio"/> 廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	2,664	3,521	42,000	22,170	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	36	39	471	249	
	受益者	上水道利用者全員	(B)	75,039	89,201	89,201	89,000

## 5 予算編成 (Action2)

事業内容	・新規開栓および再開栓による量水器の庫出 ・臨時給水対策	要求のポイント	・給水車等の導入	事業実施の課題	・多様な手段による応急給水対応が必要である。
------	---------------------------------	---------	----------	---------	------------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	42,000	22,170	△ 19,830	22,000	22,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	42,000	22,170	△ 19,830	22,000	22,000		
	一般財源			0				

# 平成29年度 事業別予算概要

事業名	23100	企業債償還金		会計	16	水道事業会計	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画	高山市水道ビジョン	市長公約
担当課	水道部 上水道課	内線 2254	予算	款	1	資本的支出	個別分野	5	上下水道	実施計画事業		
				項	2	企業債償還金	施策の概要	3	上下水道事業の経営安定	H29実施計画額	千円	
				目	1	企業債償還金						

## 1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	上水道利用者全員	どうしたいのか (意図)	企業債にかかる元金の償還	概要	事業の実施 手法(手段)
	対象者数	89,201 人				

## 2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		486,483千円の償還								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		算出根拠等	目標値							
			実績値							
		算出根拠等	達成率(%)							
			目標値							
		算出根拠等	実績値							
	達成率(%)									
	成果指標	算出根拠等	目標値							
			実績値							
		算出根拠等	達成率(%)							
			目標値							
		算出根拠等	実績値							
達成率(%)										

## 3 分析・評価 (Check)

分析・評価で 明らかになった課題	
---------------------	--

## 4 今後の方向性 (Action)

課題等に対する H28対応状況		
課の 考え の 担当	維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	267,644	486,483	493,464	475,506
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	3,567	5,454	5,532	5,343
	受益者		75,039	89,201	89,201	89,000
	上水道利用者全員	(B)				

## 5 予算編成 (Action2)

事業内容	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の元金償還	要求の ポイント	・企業債にかかる元金の償還	事業 実施の 課題
------	-------------------------	-------------	---------------	-----------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源 内訳	歳出(千円)	493,464	475,506	△ 17,958	475,506	475,506	・要求どおり	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	493,464	475,506	△ 17,958	475,506	475,506		
	一般財源			0				